

産婦人科サブスペシャリティ領域の専門医を目指す研修プログラムのご案内

昭和大学病院産婦人科ではサブスペシャリティ領域の専門医を目指す研修プログラムを開始しました。各プログラムとも3年間で各専門医試験を受験し資格を取得することを目標としています。

医学の発展に伴い、それぞれの診療科の中でも分野ごとに専門化が進んできています。現在の臨床研修制度では初期臨床研修の2年を終えたのちに、基礎診療科の専門医研修が行われます。産婦人科専門医の研修は3年間のプログラムで行われています。その後、産婦人科ではサブスペシャリティの診療領域として腫瘍、生殖、周産期、女性ヘルスケアの専門医資格があります。さらに、婦人科内視鏡技術認定医などの資格もあります。また、診療科横断的な専門医として、超音波専門医、臨床遺伝専門医などがあります。

昭和大学医学部産婦人科学講座では、これらサブスペシャリティの専門医取得などの中で、より専門的な研修が必要と考えらえる婦人科内視鏡技術認定医、超音波専門医、臨床遺伝専門医を目指す産婦人科専門医を外部から募集することになりました。これらの専門医の受験資格には症例の経験に加えて、学会発表や論文発表業績などの実績も求められており、このプログラムの履修で専門医試験受験に必要な研修が可能です。産婦人科専門医取得後の更なるステップアップを目指す先生は、是非、本プログラムに応募して下さい。

以下に募集要項を示します。詳細についての説明や施設見学などは随時受け付けております。ob-gyn@med.showa-u.ac.jpまでご連絡ください。

超音波専門医取得のための研修プログラム (A)			
婦人科内視鏡技術認定医取得のための研修プログラム (B)			
臨床遺伝専門医取得のための研修プログラム (C)			
募集人員	各プログラムで1名ずつ		
応募資格	40歳未満の産婦人科専門医		
研修期間	3年間（研修終了時点で専門医試験を受験できるように指導）		
研修開始	2018年10月1日	募集締切	2018年7月末
研修開始	2019年4月1日	募集締切	2018年12月末
待遇	産婦人科助教（給与は大学規定に基づき支給）		
主な研修内容	(A) 胎児診断センターでの胎児超音波検査などについての研修を行います。 (B) 婦人科良性腫瘍、子宮体癌、子宮頸癌の内視鏡手術、子宮脱に対する膣仙骨固定術、ロボット支援下子宮頸癌手術などの手術の研修を行います。 (C) 遺伝カウンセリングの研修、周産期疾患や遺伝性腫瘍分野での研修を行います。 *各コースとも産婦人科一般の研修も同時に行います		